

庁議の概要

開催日 平成27年11月30日(月)

◎項目

1 各部署等の今週の動きについて【各部署等】

◎内容

1 各部署等の今週の動きについて【各部署等】

総務部が取りまとめた各部署等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部署による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

○ 男女共同参画プランの改定について

(知事)

男女共同参画プランの改定については、ぜひパワフルかつ骨太な形で効果を出すような、そういった議論をぜひお願いしたい。

男女共同参画、もっと言うと子育てしながら女性が働ける、キャリアをきちんと維持できる、発展させることができるということは、総合戦略上も極めて重要な課題になってきており、従来よりなお一層重要度が増してきているという状況なので、ぜひよろしく願いしたい。

(文化生活部)

はい。

○ 会計検査院の決算検査報告について

(会計管理局)

先週、会計検査院で平成26年度決算検査の報告説明会があった。検査院が指摘した事項について、組織内で情報共有をするとともに同様の事態がないか点検し、再発防止に努められたいという要請があった。

特に高知県への直接の指摘があったわけではないが、本県においても該当する事案があるかもしれないので、配布しているダイジェスト版を一読のうえ、検査院のホームページに掲載されている詳細の報告書も参照し、ぜひ自己点検に努めてほしい。

○ 連続講座について

(東京事務所)

11月30日、12月1日に「生き・生き・スキルUP」起業塾を開催する。これは、高知での起業の実現に向け、連続講座という形で開催しているもの。10月に第1回を開催し、起業の基礎から事業計画の策定の仕方等々について学んできており、今回は政策金融公庫の方などにも参加いただき、金融機関からの資金の調達方法や移住・起業の支援制度などについて学ぶことにしている。その後は来年1月に高知での現地研修なども行い、

高知での起業や移住につなげていきたいと考えている。

(知事)

産学官民連携センターも、こういった取り組みとも提携できる。

(産学官民連携センター)

はい。

(知事)

東京事務所は、予算の関係が終盤に入っていくので、よくウォッチを。

(東京事務所)

はい。

(知事)

知事会マターもあるが、高知県マターも極めて重要な事項がある。補正予算も含めぜひフォローアップをお願いしたい。

(東京事務所)

それらにはしっかりと対応していく。

○ 最後に知事から以下の点について話があった

(知事)

これまでの間、産業振興計画、南海トラフ地震対策、日本一の健康長寿県構想、教育と、個別協議をずっと重ねてきたが、今週から第2ラウンドという感じになっていく。予算見積概要の協議も始まり、鋭意、骨太な協議を引き続きしていきたいと思う。ぜひ自由な発想で既存の前提条件を取り払って考えてほしい。

そのときボトルネックになってくるのは、定員事情だと思う。総務部も大変悩んでいると聞いている。他方で、産振関係などで話したが、今後だんだん民活型のウエイトを増やしていくことも大事である。その両方を鑑みると、直営でやっているものを委託事業や補助事業にするなどといったものの積極活用が非常に大事になってくると思っている。ぜひその点も考慮してほしい。

いずれにしても、これまでの協議の土台の上に立って、ぜひ前提条件を取り払った骨太の協議をしたいと思うので、よろしく願います。